



～三つの「み」で可能性を広げる年に～

「見える、見える！」遠くにそびえ立つ富士山を、笑顔で眺める子供たち。寒さも楽しみに変えるその姿に、こちらも笑顔をもらいます。

穏やかな天候の中、2025年が始まりました。今年の干支は、「乙巳（きのとみ）」です。乙（きのと）はしなやかに伸びる草木を、巳（み）は蛇のイメージから、脱皮を繰り返すことから再生と変化を意味するという説があります。

つまり、今年は「新しいことに挑戦し、自分の可能性を広げて高めるチャンス」「これまでの努力や準備してきたことが実を結び始め、勢いを増す」年になるということです。

そんな1年にするために、巳年の「み」にちなんで、

- 「み」つけよう

自分や友達のすてきなところをたくさん見つけよう。

- 「み」つめよう

今日の自分を見つめて、明日のめあてを考えよう。

- 「み」につけよう

学んできたことを3月までに身に着ける努力をしよう。

という3つの「み」について伝えました。

本年も子供たちの更なる可能性と成長を願い、保護者の皆様、地域の皆様にご支援をいただきながら教育活動を進めていきたいと思っております。皆様には引き続きご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長